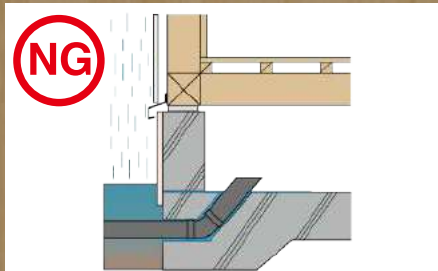


住まいをながいきさせるためのトリセツ

お住まいをながいきさせるためには、シロアリなどが来づらい環境をつくり、もし侵入されてしまったら早期発見することが大切です。次の事項に留意して、お住まいの健康を守りましょう。

敷地内の盛土



基礎外周の地盤面高さを基礎耐圧盤天端よりも上げないようにしましょう。上げてしまうと雨などの浸水の原因となります。

むやみに水を撒かない



玄関や勝手口等の土間部は、最もシロアリの侵入しやすい構造であることが多いので、玄関、ポーチ等にむやみに水を撒かないようにしましょう。

木材/紙を土に付けない、近づけない



シロアリの餌になる木材や紙を、シロアリが息をする土に近づけると寄ってきてしまいます。

木材を地面に接地、埋めない



ガーデニング等で木材を地面に接地また、埋める行為はシロアリを呼び寄せるため控えましょう。

切り株や枯れ木を放置しない



シロアリは切り株や枯れ木が大好きです。放置しないようにしましょう。

植栽を住まいに近づけない



植栽された土壌は水分が多く、シロアリが近づいてくる恐れがあります。また基礎に植物などが貼り付いているとその裏の見えないところからシロアリは蟻道を作り侵入します。住まいから離して植栽しましょう。

家具、木製品を建物内に持ち込む場合



家具の木部にアメリカカンザイシロアリが侵入した穴がないか、糞粒を蹴り出した穴は無いか確認しましょう。

シロアリの発見方法

- ・シロアリは触角が数珠状にまっすぐ、羽は4枚とも同じ大きさ、胴体がずんどうという特徴があります。
- ・シロアリは地中から蟻道をつくって建物へ侵入してくることが多いです。お家の基礎や土台などに蟻道が出来ていないか確認しましょう。
- ・出窓、窓枠、巾木窓の周囲や、玄関の扉枠の下に俵状で6本のスジが入った糞粒が落ちていたら、外来種のアメリカカンザイシロアリがいるサインです。

